

校長室だより



第9号

令和2年6月17日
校長 齋藤 瑞穂

みんなの安全で楽しい学校生活は いろいろな方に支えられています

6月10日、給食が始まりました。2年生以上の方は、「あれ？いつもとちがうな。」と思ったでしょう。そう、「お弁当給食」でしたね。これは、新しい学校生活にまだ慣れないみなさんのことを考えて、栄養士の田沢先生と給食調理員のみなさんが、なるべく簡単に手早く、そして安全に準備できる給食を工夫してくださったからなのです。先生方も含め、毎日約400名分もの給食を5名で調理するだけでも大変なことだと思いますが、それをさらに1名分ずつお弁当に盛り付けるのです。給食調理員の方々がどれほど苦労されるか、みなさんも想像できるでしょう。それでも、みなさんにおいしい給食を安心して食べてもらおうと、26日までがんばってくださいます。



毎朝登下校時に通学路に立ってくださっているシルバーさんや門警備員さんも同じです。通常ならば、決まった一定の登下校時刻にみなさんを見守ってくださるのですが、登校日や分散登校期間は、各学年の登下校に合わせ、長い時間、通学路や門に立ってくださいました。みなさんの顔をよく覚えていて、「〇〇さんがまだ来ないみたいですよ。」とか「〇〇くんはお兄ちゃんとけんかして泣いていたけれどだいじょうぶかな？」などの情報も、こまめに知らせてくださいます。みなさんが楽しい学校生活を送るために、雨の日も風の強い日も、じっとしていても汗が出るような猛暑日でも、登下校の安全を守ってくださいます。



廊下がいつもピカピカなのは、用務主事さんのおかげです。みなさんが登校するより2時間ほど早く学校に来て、校舎の内と外の安全点検をしてくださっています。

また、図工室などに感染予防の透明のしきりができましたが、こういうものも、「感染の心配をしないで授業に集中してほしい」と主事さんが手作りしてくださったのです。多くの人が使ったりさわったりする場所の消毒もしてくださっていますよ。

新しい学校生活は、これまでの生活とはだいぶ変わりました。でも、みなさんに「安全に楽しく、生き生きと学習してほしい」という杉七小に關わるすべての大人の願いは変わりません。これからもさまざまな工夫をしていきます。

みなさんの学校生活は、いろいろな方に支えられています。安心して、毎日元気に学校へ通ってきてくださいね。

クイズ

この花、どこに咲いている？

校庭を歩いていて見つけた、美しい黄色い花です。どこにある、なんという花でしょう？

分かった人は、校長先生まで知らせてください。



保護者の皆様

月曜日から通常登校になりました。初日から大変な暑さで熱中症を心配しましたが、こまめな水分補給で大きく体調を崩す子もおらず、ホッとしているところです。水筒や汗拭きタオルの準備を毎日ありがとうございます。引き続き、よろしくお願いいたします。

うら面あい

21日は日食が観測できます！

21日(日)の夕方、天気がよければ、太陽の一部が欠けて見える「部分日食」が観測できます。理科室の入り口に、大和先生が貼りだして下さったお知らせを見て、楽しみにしている人も多いかもしれませんね。東京では最大35.8%、沖縄の那覇ではなんと79%も欠けて見るとか。宇宙を感じる天体ショーですので、ぜひ観測してみてください。

ただし、太陽を直接肉眼で見るのは、目を傷める恐れがあり、大変危険です。遮光板などを使い、長時間見続けられないように休み休み観察するなど、工夫が必須です。3年生以上は、理科の時間などに、注意することについて先生からお話があり、簡単な観察用の遮光板を作りますので、それを使って観察するとよいです。

それにしても、どうして太陽が月のように欠けて見えるのでしょうか？どんな仕組みでそんなことが起こるのかな？ぜひ調べてみてください。

- ※ 1, 2年生で観測してみたい人は、担任の先生に相談してください。遮光板作成キットが少しあまっています。数が少ないので、上の学年にきょうだいがいる人は、きょうだいに配られたものを一緒に使ってください。

